

8220(4)  
6640

戰時日誌

舞鶴鎮守府

自昭和十八年八月一日  
至昭和十八年八月三十一日

海軍省功績調査部長殿

舞鶴鎮守府  
功績調査部  
昭和十八年八月一日

七月二十日送付

18.11.30  
接受

十八年七月

0080

目

次

一、經 過

二、人員ノ現狀

三、令達報告等

四、作戰經過概要

(目次終)

海  
軍

## 一 經 過

## (イ) 敵 情

七月十五日以來日本海ヨリ姿ヲ消シタル敵潜水艦ハ八月十五日北海道四岸ニ再ビ出現シ同方面ニ於テ十一日間我海上交通保護ヲ脅威シタル後八月二十五日以後其ノ姿ヲ消セリ

## (ロ) 我が軍ノ情況

各擔任海面ノ警戒ヲ嚴ニシ漸増スル日本海海上交通ノ安全ヲ期スルト共ニ敵潛ノ日本海侵入ヲ阻止セントシツツアリ

## (ハ) 作戰指導

沿岸航路帯ニ哨戒艇ヲ配備スルト共ニ日施飛行哨戒ヲ實施シテ對潛警戒ヲ嚴ニシ高榮丸、新興丸及西貢丸ノ領海回航ニ際シテハ直接護衛ヲ實施セリ

北海道四岸ニ敵潜水艦出現スルヤ佐渡海面沿岸航路帯ノ警戒ヲ一層

殿ニシ其ノ跳梁スルニ至ルヤ大湊警備府ニ於テ日本海最初ノ船團航  
行ヲ實施シ本府亦八月二十五日以降日本海北航路（七尾灣、男鹿半  
島間）ノ第四種航行管制ヲ施行シ海上交通保護ノ萬全ヲ期シタリ

海

軍  
史





三	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日船名								
(理修 鶴 汽) 岸 陸 廠 工																	渠										人										伊根沖	舞鶴	第 六 博多丸
舞鶴	伊根沖	舞鶴			伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	上										同	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	
伊根沖	舞鶴			伊根沖	舞鶴			伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴								
舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴									
小樽	航海	室國	航海	舞鶴			航海	佐世保	航海	八幡	航海	吳	航海	境	航海	舞鶴	航海	七尾	航海	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴									
航海	八幡	航海	境	航海	舞鶴	航海	境	航海	舞鶴	航海	八幡	航海	境	航海	舞鶴	航海	七尾	航海	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴	伊根沖	舞鶴								

(二) 麾下 船部 隊 (特設 手舎 ム) ノ 行 動

第 三 十 五 掃 海 隊

康 福 丸

第 一 公 園 丸

(丙) 戰備指導

(一) 練習生、應召員及新兵ノ教育ニ關スル指導

現在實施中ノモノ左表ノ通ナルモ短期教育ノ實ヲ舉グル爲教材ノ取得、適時適當ナル實物ノ見學實施、教務時間ノ案配等指導

教育機關	種別	士官	特准	下士官	兵	開始月日	終了(豫定)年月日
舞鶴警備隊	二回砲術講習			五二		一八六一	一八八三一
舞鶴防備隊	七回機雷術講習			五〇		一八六二二	一八九一五
舞鶴通信隊	二回暗號術講習			三四		一八七一五	一八九一四
舞鶴海軍病院	一〇期普看			一五二		一八七一	一九一四
同	五期高看			二六		一八八三一	一九二二
舞鶴海兵團	四回衣糧術講習			四〇		一八六一	一八八三一
同	五回經理術講習			五〇		一八八一	一九三〇
同	十回自動車術講習			五〇		一八六一八	一九二八

海軍

同	同	同	同	同	舞鶴海兵團
修業延期志			補充兵	兵願志	志願兵
				練習兵	一般
三五	八三〇	一三六	二四三	二八七	三七四六
	一八八一	一八七一五	一八七一	一八七一	一八五一
	(一八九一五)	一八八三一	一八八一五	(一九六三〇)	一八八一五

海

軍  
5

(一) 召集補充ニ關スル指導

毎月一日、十五日第一補充兵、第二補充兵及第二國民兵ノ連續召集ヲ要スル現狀ナル處、練度体力氣力等ニ於テ一般志願兵徵兵ト同一視スルヲ得ズ從ツテ之ガ配員ニ關シテモ當初ハ警備隊防備隊等陸上部隊ニ配シテ而シテ練度向上シテ体力氣力亦充實スルニ至ラハ海上部隊ニ轉ゼシムル様指導ス

(二) 前線ニ對スル補給及輸送ニ關スル指導

(1) 出撃艦船ニ對スル燃料ノ補給ニ關シテハ出撃先及寄港地ヲ考慮シ補給及輸送容易ナル地ニ於テ極力補給シ鈍鈍ニ於ケル補給量ハ必要最少限ニ止ムル如ク指導セリ

(2) 軍需品及人員ノ輸送ハ各關係部ノ連絡ヲ密ニシ極力出撃艦船便ヲ利用スル如ク指導ス

(三) 航空機及重要ナル艦船、兵器ノ造修竝ニ重要施設ノ工事ニ關スル指導

(1) 航空機

本月實施セル航空機ノ遺修ハ大修理ノミニテモ機体一五プロヘ  
ラ一、計器二八五個ニシテ全能發揮各部要求即應ニ關シ指導  
(2) 重要ナル艦船、兵器ノ遺修

(a) 新造艦船

濱波、沖波艦裝工事ノ促進

第三四五號、第三六一號、第五四八一號（八日起工）  
各編ノ建造  
工事促進

(b) 修理艦船

名取、不知火、初春、卷波、太刀風、長波（七日入港）、長  
良（十六日入港）ノ損傷復舊工事ノ促進指導及大波（十二日  
入港）、鴻（十七日入港）ノ修理工事促進並ニ呂號三十六三  
十七號潜水艦ノ出師準備作業促進指導ニ努メ何レモ豫定通工

海軍

事進抄シ太刀風ハ豫定通工事完成三十一日出撃セリ

(3) 重要施設工事

(a) 防備艦艇建造施設

五月二日本施設ニ關シ研究調査方艦本ヨリ照會ヲ受ケ其ノ後  
銳意實地調査、打合會ヲ實施シ六月十九日附ヲ以テ本施設案  
ヲ回答セリ其ノ後各種ノ準備ヲ進メツツアリシガ本月二十五  
日附ヲ以テ本工事ニ關シ準備ヲ進メ通牒案送付方更メテ照會  
アリシニ依リ之ガ資料ノ調製促進ニ關シ指導

(b) 第二海兵團（假稱）建設工事

十九年九月一日開艦豫定ヲ以テ工事中ニシテ之ガ工事促進指  
導

(c) 滋賀空施設

七月二十四日附ヲ以テ十九年十月一日練習生收容可能ヲ目途

トシテ實施方艦本艦會ニ依リ設立委員長委員ノ任命實施  
 査訓令案ノ作製等本工事促進指導

(d) 鳥取空竝ニ美保航空基地施設

美保航空基地ハ十八年十月一日開隊ヲ目途トシテ又同隊附  
 近ニ十九年四月一日開隊豫定ヲ以テ鳥取空施設建設工事中  
 ノ處八月二十一日附美保航空基地ノ施設ヲ利用シ鳥取空開  
 隊期日ヲ一八一〇一廿ニ變更セラレ極力之ガ完成促進指導  
 之ヨリ先七月三十一日附鳥取空固有施設五〇〇名ヲ練習  
 生在隊員數十九年四月一日五〇〇名同年八月一日七〇〇  
 〇名同年十月一日九〇〇〇名ノコトニ變更ヲ見タルヲ以テ  
 増備工事ニ關シ委員會ヲ開催之ガ對策ヲ研究スル等促進ニ  
 關シ指導

(e) 小松空施設

小松空ハ十九年十月一日閉隊豫定ヲ以テ工事中ニシテ促進  
指導

(1) 倉梯山防空砲臺

基礎工事ハ既ニ完成シ八月三十一日完成豫定ヲ以テ兵裝工  
事促進中ノ處兵器入手困難ノ爲巴ムナク完成期日ヲ十二月  
末ニ變更方八月十二日上申スルト共ニ兵器入手促進ニ關シ  
指導

(2) 横山防空砲臺

基礎工事ノミ十九年三月末日完成豫定ヲ以テ極力工事促進  
指導



三人員ノ現状										
(1)司令部										
(一)職員官氏名										
職	主務	官	氏名	名	記					
司令長官		中	將 新	見	政	一				
參謀長		少	將 高	木	惣	吉				
參謀	首席參謀兼 東部軍參謀 中部軍參謀	大	佐 前	島	壽	英				
同(兼)	通信	中	佐 清	水	谷	武				
同	機關	同	金	澤	信	二				
同	戰務	少	佐 佐	藤	祐	生				
參謀兼副官	航空	大	尉 松	下	辰	吉				
副官兼參謀		中	佐 池	田		誠				
人事長(兼)		少	將 岩	淵	三	次				

海軍 11

機 關 長	軍 醫 長 (兼)	主 計 長 ( )	法 務 長 ( )	出 仕 ( )	同 ( )	同	同	同	同	同	同	附	
大 佐	軍 醫 少 將	主 計 少 將	法 務 大 佐	軍 醫 中 佐	主 計 少 佐	法 務 大 尉	同	副 官 附	參 謀 附	機 關 長 附	軍 醫 長 附	同	
寺 山	竹 雅 進 平	中 村 貞 助	榎 田 直 方	三 條 善 郎	堀 俊 藏	皆 川 一 郎	太 田 眞 佐 夫	佐 藤 徳 太 郎	田 中 重 右 門	伊 東 松 治	里 田 俊 二	齋 藤 英 保	
兼艦船部長							兼軍法會議法務官主下シテ兼務服 務八月一日補三艦隊軍法會議法 務官八月五日退職 八月十日兼務服八月九日 着任			兼病院附主下シテ兼務服務 八月一日補三病附八月一日退職	八月一日兼務服務八月一日着任	八月一日兼務服務八月一日着任	

海軍

記	事	下士官兵		異動	員數	種別	備員	備員	備員	同( )	同( )	同( )	附(參謀長承命)
		轉出	轉入										
	備人	轉出	轉入		四五	六	三二	五七	〇	一三	〇	計	
	備員	轉出	轉入										

(下士官、兵其ノ他員數)

種別	員數	記	事
士官特准	465	一、士官	〇、工員
下士官	885	二、特准	九、傭人
兵	3,212	三、下士官兵	(徵用工員ヲ含ム)
高等文官	7,534	四、高等文官	採用其ノ他増員 一三四二名
高等文官待遇	71	五、同待遇	死亡解傭其ノ他減員 九二三名
文判官任	78	六、判任文官	
文判官待遇	(6) 97	七、同待遇	
雇員	373	八、雇員	
傭人	111 (24) 81	九、傭人	
工員	1,950 (60) 177		
計	2,652 (251) 447		
	37,932		
	55,265 (341) 802		

(ロ) 麾下總員數

□ ( ) 内ハ徵用員ヲ示シ内員數トス  
内ハ船員ヲ示シ外員數トス

海

14

0815

三令

選

報

告

等

海

軍

發 元 日 時	受 日 宛 (通 報) 時	令 達 報 告 等	別種
<p>七月廿九日 大臣</p> <p>人事局長</p> <p>一日〇〇二九 大臣</p> <p>〇〇三八</p>	<p>一日 總務課隊長 各鎮長官</p> <p>各鎮參謀長 外連名</p> <p>長官外</p> <p>〇〇三八</p> <p>各鎮、醫、 艦隊長官</p> <p>一五〇〇</p>	<p>官房人機密第三七五號 兵器整備術及飛行機整備術練習生被採用者ノ期別變更ニ關スル件訓令</p> <p>海人機密第一號ノ三三一 補充召集ノ補充兵及第二國民兵ノ配員並ニ教育等ニ關スル件申進</p> <p>官房機密第一〇〇二九番電 八月一日附 第二十二號掃海艇ヲ醫備掃海艇ト定メラル</p> <p>第八月一日附 第一〇〇三八番電 戰時編制實施中ノ海軍航空隊編制中改定ノ件 (本府關係ナシ)</p> <p>第八月一日附 第一〇〇二八番電 驅逐隊、潜水隊編制中改定ノ件 (本府關係ナシ)</p>	<p>電報</p> <p>文書</p>

海軍

發元日時	受宛(通報)時	令達報告等	電報別種
<p>大日〇〇三〇 〇〇一八</p>	<p>各艦、衛、 艦隊長官</p>	<p>自房機密第〇一〇三〇番電 八月一日附十七年官房機密第八七五九號別表第一中 二八一空ノ項艦(廠)戰ノ欄ヲ1516ニ改ム</p>	電報
<p>3KP 長一四四〇 官</p>	<p>長一八四〇 官外</p>	<p>八月一日附第二十八號第四十六號驅潛特務艦ヲ第六 十五警備隊ト改ム</p>	電報
<p>3KP 長一四四〇 官</p>	<p>3KP 長二〇五〇 官 (通報參謀長外)</p>	<p>3KP 機密第〇一四四〇番電 鶴見損傷狀況ノ件</p>	電報
<p>廿一日一五二六 大海一部長</p>	<p>各艦、衛、 艦隊長官</p>	<p>大海機密第二一五六番電 八月五日附戰時編制中改定豫定ノ件 一、5Pヲ以テ北東方面艦隊ヲ編成シGPニ編入 二、北東方面艦隊長官ハ長官ヲ兼務ス 三、千島方面特根ヲ千島方面根ニ改ム 四、5Pノ作戰指揮ヲ終了) 四、五十一根、五番、五十一通、五十一衛所隊ヲ解除 五、五十一衛ヲ編成シ千島根ニ編入ス</p>	電報

海軍

<p>發元日時 一日 長官</p>	<p>舞海防指撥官 二日 一〇三〇</p>	<p>舞海防旗艦 一七〇〇</p>	<p>七月三十日 舞海防司令</p>
<p>宛日通報時</p>	<p>舞海防指撥官 舞海防部隊指揮官 舞海防司令</p>	<p>舞海防指撥官 舞海防部隊指揮官 舞海防司令</p>	<p>舞海防指撥官 舞海防部隊指揮官 舞海防司令</p>
<p>令達報告等</p>	<p>機密舞海防司令部第五五號 軍隊區分並ニ七尾基地標準中改正ノ件（別紙）</p>	<p>舞海防機密第五〇二一〇三番電 高榮丸、新興丸、西貢丸八月三日〇五〇〇出艦接岸 航路ヲ四航ス速力十一節海面防備部隊及航空部隊ハ 日御崎附近迄之ガ護衛ニ任ズベシ</p>	<p>舞海防機密第一七〇〇番電 高榮丸、新興丸、西貢丸八月三日日出艦接岸航路ヲ西 航ス速力十一節成生ハ博奕ヨリ日御崎迄直接護衛 ノニ任ジ第六博多丸及第二昭和丸ハ哨區ニ在リテ成生 船團護衛ニ協力スベシ件</p>
<p>別種</p>	<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>文書</p>

海軍 5



6180

發 元日時	七月三十日 舞防司令 大臣
受 宛日 (通報)時	二日 長官
令 達 報 告 等	<p>機密舞防備隊日令第二八號 八月四日第一防潜網ヲ揚收シ八月十、十四日間防 潜網ヲ更新設置ノ件</p> <p>官房設機密第一九五四號 舞防海軍工廠諸施設増備工事要領變更ノ件訓令 (廠内道路改設其ノ他一四七五〇〇圓)</p> <p>第一九五五號 第三海軍火藥廠炸藥成形場新營工事要領變更ノ件訓 令 (能力約二〇〇噸濾過池新設三〇〇〇圓)</p> <p>第一九五九號 舞防海軍管備隊自動車庫新設工事施行ノ件訓令 (泉源寺)</p> <p>第一九七八號 第三十一海軍航空廠組立工場其ノ他新營工事要領變 更ノ件訓令 (組立整備工場其ノ他新設)</p>
別種	文書

海軍

<p>發元日時</p> <p>七月三十日 大 臣</p>	<p>一日一五五九 總長</p> <p>二日 長 官</p>	<p>二日〇九四三 參謀長</p>
<p>受宛通報時</p> <p>二日 長 官</p>	<p>各鎮、艦、 艦隊長官</p>	<p>三日〇三三〇 舞、吳、横 參謀長外</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>官房艦機密第三八七三號 兵器供給ノ件訓令 (防備隊ニ假稱吊下式一型水中聽音機)</p> <p>大海機密第一〇一三五九番電 八月一日附戰時編制中改定ノ件 (本府關係 二十二號掃海艇ヲ舞鎮部隊ニ編入)</p> <p>機密舞鎮守府命令第一一三號 第四十三次充員召集ノ件(別紙)</p> <p>第一一四號 舞鶴海軍軍需部倉庫火災査問會設置ノ件</p>	<p>一通機密第一〇九四三番電 一、根所屬艦艇ハ二十二號掃海艇中破、艦潛特務艇未着等 ノ爲皆無ニ付二十二號掃海艇ハ二十六又ハ二十八號 掃海艇進出交代迄當方面ニ行動セシノラルルニ付諒 承テ得度</p>
<p>別種</p>	<p>電報</p>	<p>電報</p>

海 軍

<p>發 元日 時</p>	<p>四日〇六四五 官 長</p> <p>七月廿一日 航本總務部 長</p> <p>四日二六三一 官 長</p> <p>四日</p>
<p>受 宛日 (通報)時</p>	<p>海面防備部隊 航空部隊 陸上防備部隊</p> <p>四日 (寫參謀長)</p> <p>航空部隊指 揮官</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>電令作第六號 一、大壽丸〇五〇〇潛望鏡ヲ認ム北緯三四度二五分東 經一三〇度一二分 二、海面防備部隊、航空部隊及陸上防備部隊ハ現配備 ノ艦警戒ヲ嚴ニセヨ</p> <p>航本機密第一一六一六號 鳥取空(假稱)施設増備工事ニ關スル件照會 練習生同時在隊員數 一一九 一一九 一一九 〇八四 一一一 開隊時兵 九七五 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 名名名 豫定</p> <p>電令作第七號 竊令作第四號任務ノ外明朝第四八二五哨區ノ黎明 索敵ヲ實施スベシ</p> <p>機密舞鶴鎮守府命令第一一五號 七尾基地隊名稱ノ件(別紙)</p>
<p>別種</p>	<p>電報</p> <p>文書</p> <p>文書</p> <p>指揮 電話</p> <p>文書</p>

海軍

<p>發 元日 時</p>	<p>四日一九〇五 大海一部長</p>
<p>受 宛(通報) 時</p>	<p>五日〇四一五 各鎮、艦隊參謀長</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>大海機密第一〇四一九〇五番電 五日附戰時編制中改定豫定ノ件 一、三十二防空隊及第三十設營隊ヲ解散ス 二、二十六及二十七防空隊ヲ解散ス 三、以上解隊防空隊ハ五十一警ニ設營隊(軍人以外) ヲ大湊總司令部ニ増勢 四、十一警(司令部以下二三四〇名)ハ本電竝ニ前電 ニ依ル解隊兵ヲ以テ編成シ 五、本隊ヲ武藏灣、派遣隊ヲ占守島、榴鉢灣、松輪島 天寧ニ置ク</p> <p>八月五日附戰時編制中大海機密第三一一五二六番電 同日〇四一九〇五番電ノ通改定ノ件</p> <p>官房設機密第一九八九號 鳥取海軍航空隊(假稱)施設工事要領變更ノ件訓令 (一日五〇〇〇應給水設備)</p> <p>第二〇〇一號 舞鶴第二海兵團(假稱)施設工事施行ノ件訓令</p>
<p>別種</p>	<p>電報</p>

海軍 7

<p>五日 總一六五六 長</p>	<p>三日 大 臣</p>	<p>發 元日 時</p>
<p>六日〇二一〇 北東方面長官 大警長官 通報各領長官 外</p>	<p>五日 長 官</p>	<p>受 宛日 (通報) 時</p>
<p>大海機密第〇五一六五六番電 大海指第二六三號 一、千島方面ノ防衛ハ北東方面艦隊司令長官之ヲ擔任スベシ 二、千島方面根據地隊ヲ作戰ニ關シ北東方面艦隊司令長官ノ指揮下ニ入ル 三、大警長官ハ擔任區域方面ノ作戰ニ關シテハ北東方面艦隊長官ト特ニ緊密ナル連繫ヲ保持スベシ</p>	<p>官房設機密第二〇〇二號 小松海軍航空隊(假稱)施設工事要領變更ノ件訓令 (市配水池ヨリ受水シ一日一五〇〇噸ノ給水設備) 第二〇〇三號 舞鶴海軍軍需部衣糧庫其ノ他新營工事要領變更ノ件訓令 第二〇〇六號 舞鶴鎮守府大波油槽地帯間配水鐵管増設工事要領變更ノ件訓令</p>	<p>令 達 報 告 等</p>
<p>電報</p>	<p>文書</p>	<p>別種</p>

海軍 8

發元日時	宛日(通報時)	令達報告等	別種
<p>三日 本省副官</p>	<p>六日 副官</p>	<p>官房艦機密第三〇八六號ノ二 艦船重油「タンク」及重油管ニ加熱裝置裝備ノ件中 改正ノ件通知</p>	<p>文書</p>
<p>四日 軍務局長</p>	<p>各鎮、各營 參謀長</p>	<p>官房空機密第二二八號ノ三 兵器貸與ノ件中改正ノ件通知</p>	<p>"</p>
<p>二日 本省副官</p>	<p>副官</p>	<p>軍務一機密第六三三號 特設見張所配員ニ關スル件申進</p>	<p>"</p>
<p>七月三十日 總長</p>	<p>"</p>	<p>官房艦機密第三九〇六號 雜役船製造ノ件中改正ノ件通知</p>	<p>"</p>
<p>七月卅一日</p>	<p>"</p>	<p>大海幕機密第五九二號ノ四六 戰時編制中改正ノ件 (本府關係ナシ)</p> <p>第五九二號ノ四七 戰時編制中改正ノ件 本府關係 藤波、早波ヲ第一艦隊第十一水雷戰隊ニ加フ</p>	<p>"</p>

海

軍

<p>七日 長官</p> <p>吳鎮 一八三二</p>	<p>一日 總長</p>	<p>發元日 時</p>
<p>大 臣</p> <p>十二聯空 (通報長官外)</p>	<p>七日二三五 各鎮、警、艦隊參謀長</p>	<p>受日 宛(通報)時</p>
<p>舞鶴機密第六四〇一號ノ五八 (本部地區敷地造成外五件)</p> <p>吳鎮機密第七一八三二番電 電令第二八九號 小松島、徳島空ハ作戰ニ關シ阪警長官ノ指揮ヲ承クベシ</p>	<p>大海機密第七一八三四番電 八月十日附 若月ヲ六十一驅逐隊ニ編入 八月十五日附 涼波、藤波、早波ヲ以テ三十二驅ヲ編制十一水戰ニ 九月一日附 薩ヲ九驅逐隊ニ編入</p>	<p>令 達 報 告 等</p>
<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>文書 別種</p>

海軍 1.0

發 元日 時	二日 大臣 四日 五日 本省副官
受 宛(通報) 時	八日 長官 各鎮長官 佐鎮長官 (通達長官) 長官 各鎮副官 大湊、高 鎮海警備 副官
令 達 報 告 等	官房艦機密第三九〇七號 驅逐艦太刀風發電機換裝ノ件訓令 第三三〇一號艦型製造ノ件訓令 第三九四六號 舞鶴海軍工廠第一造兵部光學工場機械增備ノ件訓令 官房艦機密第三九五一號 特務艦大瀨ニ水中聽音機裝備ノ件訓令 第三九七四號 驅逐艦卷波ニ水中聽音機裝備ノ件訓令 官房機密第八〇八號ノ三 敵備船等ニ光學兵器整備ノ件中改正ノ件通知
別種	文書

海軍 11



<p>五日 總長</p>	<p>九日</p>	<p>戰時編制中改定ノ件 一五艦隊及十二航空艦隊ヲ以テ北東方面艦隊ヲ編制</p>	<p>電報</p>
<p>九日 吳鎮機密第一四〇</p>	<p>九日 （GP旗各領外）</p>	<p>吳鎮機密第一四〇番電 最近鹽後水道航行一般艦船ニシテGP、吳鎮協定ヲ無 視且所在監視艇ノ指示ニ從ハズシテ濫ニ東水道ヲ通 過スルモノカラス 右協定ヲ嚴守ノコトニ取計ヲ得度件</p>	<p>電報</p>
<p>七月三十日 大臣</p>	<p>八日 各領長官</p>	<p>軍務一機密第六三七號 改定計畫ニ依ル航空廠整備豫定變更ニ關スル 件申進 （小松補給工場工學中止）</p>	<p>文書</p>
<p>發元日時</p>	<p>宛日通報時</p>	<p>令達報告等</p>	<p>別種</p>

海軍 12

發元日時	九日 長官	受宛(通報)時	十日〇九〇七 十二聯空司令官	十日一二三〇 十二聯空(通報長官外)	令 達 報 告 等	電報	文書	別種
			總 一 一 四 六 長 大 一 五 二 五 臣	各 鎮、備、艦 隊 長 官 一 七 五 〇	機密 鎮守府 命令 第一一六號 對空 防衛 諸 訓練 實施 ノ 件 三 五 艦 隊 ノ 部 中 五 十 一 根 據 地 隊 ナ 削 ル 三 大 湊 警 備 府 部 隊 千 島 方 面 根 據 地 隊 ノ 項 ニ 第 五 十 一 警 備 隊 ナ 加 フ 四 第 五 艦 隊 附 屬 第 三 十 二 防 空 隊、第 三 十 設 營 隊 除 カ ル 十二聯空 機密 第一〇〇九〇七番電 電 令 作 第 六 號 小 松 島、德 島 空 ハ 作 戰 ニ 關 シ 敵 警 長 官 ノ 指 揮 ナ 承 ク ベ シ 大 海 機 密 第 一 〇 一 一 四 六 番 電 八 月 十 日 附 戰 時 制 中 改 定 ノ 件 (本 府 關 係 ナ シ) 官 房 機 密 第 一 〇 一 五 二 五 番 電 八 月 十 日 附 潛 水 隊 編 制 中 三 十 二 潛 水 隊 ニ 伊 一 八 二 潛 ナ 加 フ			

海

軍 13

發元日時	受宛(通報)時	令達報告等	別種
六日 本省副官	十日 副官	官房艦機密第三七五九號ノ二 朝潮型及陽炎型驅逐艦改装ノ件通知	文書
七日	長官	第三六九八號ノ二 驅逐艦大波ニ電波探信儀等裝備ノ件中改正ノ件通知	
九日 大臣	長官	第四〇一九號 戰利品處理ノ件訓令 (觸角機雷外六件)	
十日 長官	大臣 大臣	舞鶴機密第六四〇一號ノ五九 舞鶴海軍病院練習部兵舎其ノ他増備工事ノ件上申	
十日 大臣	長官	官房機密第一〇一九四番電 長波ニ九三式水中聽音機二型中小艦艇用一組ヲ裝備 ノ件訓令	電報
九日 施本總務部長	十一日 參謀長外	施本機密第八九四七號 願急揚油設備附帶施設ニ關スル件照會	文書
十一日 七尾空基地	舞鶴 舞鶴空外	七尾空機密第一一九二番電 十一日一七一五九四式水偵薄暮哨戒ノ目的ヲ以テ離 水時事故ノ件	電報

海

軍 14

<p>發元日時</p>	<p>十一日〇八三〇 田</p>	<p>十一日〇五九 各鎮、警、艦隊長官</p>	<p>官房機密第一〇八三〇番電 大湊通根室分遣隊「丁」ヲ「己」ニ改メテ通信 隊第四分遣隊(甲、乙、丙、丁)ヲ「ヘナン」ニ改 置セラル(八月十日附)</p>	<p>電報</p>
<p>九日 大臣</p>	<p>十二日 長官</p>	<p>官房機密第四〇三二號 初度調弁機噐具増備ノ件中改正ノ件訓令 第四〇二一號 第四二三號艦無練兵裝ノ件訓令</p>	<p>文書</p>	
<p>十一日一七三六 SKF長官</p>	<p>各鎮、警、艦隊長官外</p>	<p>機密第一一七二六番電 近時マララ灣口水路ヲ通過セルモノアリ 無斷ニテ危險海面ヲ通過セラル 入港船舶ハコレヒ下ルル燈臺ノ南四十湮ノ地點附 近ニ於テ哨戒艦艇ヨリ航路指示又ハ嚮導ヲ受クル 定アルニ付關係ノ向ニ示達徹底方取計ハレ度件</p>	<p>電報</p>	
<p>十二日一五〇三 人事局長</p>	<p>各鎮參謀長 (通報略)人事部長</p>	<p>海人機密第一二一五〇二番電 十八年度後期中程飛行兵第二次検査試験員數ノ件 横一三六六六二 吳一三三三〇 計四〇〇〇〇</p>	<p>別種</p>	

海軍 10

發元日時	受日宛通報時	令達報告等	別種
<p>十二日〇九三九 總長</p> <p>大 〇九四九 臣</p> <p>十一日一五〇七 第一海上護衛隊司令官</p> <p>十二日二二六 大海三部長</p> <p>十一日二〇三〇 GF旗艦</p>	<p>十二日二〇〇 各鎮、艦隊長官</p> <p>一四〇〇 横鎮長官外</p> <p>一五〇〇 吳、竹外</p> <p>(通報參謀長外)</p> <p>三〇〇 各鎮、艦隊長官</p> <p>一〇〇〇 GF各旗艦</p> <p>(通報各鎮、艦隊長官)</p>	<p>大海機密第一二〇九三九番電 大東亞戰爭中海上交通保護要領第三章擔任區域中改定ノ件</p> <p>官房機密第一二〇九四九番電 特設運送船那岐山丸ニ假稱三式轟音機一組裝備ノ件 訓令</p> <p>一海護機密第一一五〇七番電 電令作第一九五號 門司高雄馬公間高速(十一節乃至十四節)船團定期開始ノ件</p> <p>大海機密第一二二一六番電 七月六日「グリーン」ニツチ「エテ」艦隊セル敵機ヨリ得タル太平洋方面米國陸軍航空基地便覽ハ其ノ價値甚大ニ付今後共此ノ種資料ノ入手ニ關シ協力ヲ得度件</p> <p>GF機密第一二〇三〇番電 GF艦船ノ補給及豐後水道通過ニ關シテハ左ノ通定ノムリ作戦保安上特ニ認許セララル場合ノ外嚴守セシムル豫計ハレ度件</p>	<p>電報</p>

海軍 16

發元日時	宛日(通報)時	令達報告等	別種
<p>十二月一日 三四二 總長 大海 一四三一 一部長</p>	<p>十二月一日 八五〇 各鎮、警、艦隊長官 各鎮、警、艦隊長 二〇二六</p>	<p>大海機密第一二一三四二番電 十二月附戰時編制中改定ノ件 (本府關係ナシ)</p> <p>第一二一四三一番電 二十日附OSP編制變更ノ件</p> <p>一、10Fヲ解散揚子江方面特根ヲ編制OSFニ編入</p> <p>二、漢口警備隊ヲ解散多々良、保津、熱海、二見、伏見、隅田、九江警備隊ヲ揚子江方面特根ニ編入ス</p> <p>三、安宅及上海陸ヲ上海根ニ編入ス</p> <p>浦賀水道ヲ一般船舶用トシ西水路ハ戰艦空母以外水深九米以上ニシテ東水路通航困難ナル船舶ニ限リ横濱ノ了解ヲ得タル艦船ニ限リ 第一水道(西水道)ヲ一般艦船用トシ 第二水道(東水道)ハ戰艦空母及其ノ隨伴艦船ニ限リ 向各地水道附近警戒中ノ哨戒艦、監視艦等ノ航路指示ハ之ヲ嚴守セシムル豫取計ハレ度</p>	<p>電報</p>

海

軍 17

<p>發 元日 時</p>	<p>十二日 長官</p>	<p>十二日 一八二〇</p>	<p>機密輝鶴鎮守府命令第一一七號 輝鶴鎮守府第七回通信教練實施ノ件</p>
<p>宛日 (通報) 時</p>	<p>十三日 參謀長外</p>	<p>十三日 〇二五</p>	<p>西 部 軍 機 密 第 一 二 一 八 一 〇 番 電 ノ 一 三 三</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>電 報</p>	<p>西 部 軍 機 密 第 一 二 一 八 一 〇 番 電 ノ 一 三 三 今 般 一 國 内 防 衛 ニ 關 シ 海 陸 軍 任 務 分 擔 協 定 一 協 定 セ ラ レ 八 月 十 五 日 ヨ リ 之 方 實 施 ヲ 命 ゼ ラ レ タ ル 處 細 部 協 定 ノ 爲 日 時 ノ 餘 裕 ナ キ ヲ 以 テ 實 施 ノ 細 部 ハ 左 記 ニ 依 リ 度 協 議 ス 追 テ 與 存 ナ キ 旨 實 回 答 ニ 接 セ バ 之 ヲ 以 テ 暫 行 協 定 成 立 ト 致 度</p>	<p>左 記</p>
<p>長 大 海 特 務 班</p>	<p>各 鎮 〇 二 四 〇 艦 隊 長 官 外</p>	<p>大 海 機 密 第 一 二 一 八 〇 五 番 電 R T A 方 面 滯 留 中 ノ 艦 船 部 隊 十 一 日 夜 Q L 方 面 ニ 出</p>	<p>海 軍 18</p>

<p>發 元日 時</p>	<p>十三日 長官</p>
<p>受 宛日 (通報) 時</p>	<p>十三日 大 臣</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>十三日 各領長官</p> <p>十三日 各領長官</p> <p>官房機密第九八號 臨時看護術講習ノ件訓令</p> <p>官房機密第一二二一九番電 八月十日附 北東方面艦隊ニ艦隊軍法會議ヲ置ク</p> <p>舞御機密第六四〇號ノ六〇 (舞御海軍工廠諸施設増備工事中要領變更ノ件上申 ノ件) (艦現圖場及材料試驗場ト熔接場ト連絡ノ件)</p> <p>艦セルモノノ如シ DWD方面ヨリRUDニ向ケ相當有力ナル輸送船團 北上中ノ算大ナリ</p>
<p>別種</p>	<p>文書</p> <p>電報</p>

十三日  
機密第一三一五二〇番電  
關聯  
其ノ他工專ヲ實施極  
力促進ノコトトシ完成豫定ハ工廠ヨリ通知ス

舞御機密第一二二一九番電  
八月十日附  
北東方面艦隊ニ艦隊軍法會議ヲ置ク

舞御機密第九八號  
臨時看護術講習ノ件訓令



<p>五日 總長</p>	<p>十四日 長良艦長</p>	<p>十一日 大臣</p>	<p>五日 軍司令部總長 參謀總長</p>	<p>發元日時</p>
<p>十四日</p>	<p>參謀 廠長 外長</p>	<p>十四日 長官 (吳通達長官外)</p>	<p>十三日</p>	<p>宛日 (通報)時</p>
<p>大海幕機密第五九二號ノ二ノ四 職制中正誤(其ノ四) 本府關係 第五艦隊附屬ニ第三十設營隊ヲ加フ</p>	<p>長良機密第一四〇八三五番電 入港時ニ於ケル主要工事ノ件</p>	<p>官房艦機密第四〇八七號 車艦ニ超短波測波器裝備ノ件訓令 (本府關係 龍鳳)</p>	<p>官房機密第二一〇九號 御稱海軍工廠機雷製造施設工事要領變更ノ件訓令 (防火隊詰所竝ニ乙號官舎新設取止ノ件)</p>	<p>軍司令部機第一四一號 國內防衛ニ爾スル陸海軍任務分擔協定 (八月十五日ヨリ實施)</p>
<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>文書</p>	<p>文書</p>	<p>別種</p>

海軍 80

<p>發 元日 時</p>	<p>十日 總長</p>	<p>十四日 長官</p>	<p>十五日 總長 三五六</p>
<p>受 宛日 (通報) 時</p>	<p>大 臣</p>	<p>十五日 各鎮、艦、 隊長官 二〇〇〇 〇六五</p>	<p>大 臣 〇〇〇〇</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>大 海 幕 機 密 第 五 九 二 號 ノ 五 一 戰 時 編 制 中 改 定 ノ 件 (本府關係ナシ)</p> <p>舞 臺 機 密 第 六 四 〇 一 號 ノ 六 一 第 三 十 一 海 軍 航 空 廠 新 設 工 事 中 一 部 要 領 變 更 ノ 件 上 申</p> <p>危 險 藥 物 庫 新 營 道 加 酸 索 方 ス 發 生 場 新 營 位 置 變 更 ノ 件</p>	<p>大 海 機 密 第 一 五 一 二 五 六 番 電</p> <p>八 月 十 五 日 附 戰 時 編 制 中 改 定 ノ 件</p> <p>本 府 關 係 八 六 營 ヲ 編 制 南 東 方 面 艦 隊 八 根 ニ 編 入 三 十 設 營 隊 ヲ 戰 時 編 制 ヨ リ 除 ク</p> <p>官 房 機 密 第 一 五 〇 〇 〇 番 電</p> <p>八 月 十 五 日 附 驅 逐 隊 編 制 中 第 六 十 一 驅 逐 隊 ニ 若 月 ヲ 加 フ</p>	<p>電 報</p>
<p>別種</p>	<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>大 臣 〇〇〇〇</p>

海軍 21

發元日時	受宛(通報)時	令達報告等	別種
十四日 二〇三 3KF 長官	十五日 〇五〇 各鎮、各長官外	3KF 機密第一四一〇三番電 コレヒドール 北水道見張所ニ於テ行フ	電報
大 一七三四 臣	〇五二五 舞、吳鎮長官	宮房機密第一四一七二四番電 驅逐艦長波ニ假稱二號電波探信儀二型一組ヲ豫備室ニ假裝備所要諸裝置完備ノ件訓令	"
一七三三	長 〇二二〇 官	第一四一七三二番電 驅逐艦大波ニ九三式水中聽音機二型甲小艦艇用一組ヲ玉波ト同一工事要領ニ依リ裝備ノ件訓令	"
十二日 大 臣	〇五三〇 北方部隊 (通報) 鎮外	機密第一四一七〇一番電 北東方面艦隊擔任海面海上護衛要領ハ大艦海上交通保護計畫襲用千島根兵力ヲ以テ之ヲ實施シ艦隊所屬艦艇ハ特令ニ依リ協力ス	文書
	十五日 横領長官 (通達) 長官	官房機密第四一二〇號 兵器供給ノ件訓令 (本府關係 五艦隊司令部へ)	"

海軍

8880

<p>十六日 官</p>	<p>十五日〇〇八 大 臣</p>	<p>發 元日 時</p>
	<p>十五日〇七三〇 各領、警、 艦隊長官</p>	<p>受 宛日 (通報)時</p>
<p>機密錫鑛守府命令作第五六號 磁氣探知機設置ニ關スル件 (別紙)</p>	<p>官房機密第一五〇〇八番電 八月十五日附 特設海軍航空隊編制中九三六空ノ項艦攻半隊水偵半 隊ニ改ム</p>	<p>令 達 報 告 等</p>
<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>別種</p>

海  
軍  
83

<p>發 元日時</p>	<p>十三日 大 臣 十七日〇九三〇 軍令部部員</p>
<p>受 宛(通報)時</p>	<p>十七日 長 官 〇九三〇 首席參謀</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>官房機密第四一二二號 軍艦長良二米半測距儀撤去ノ件訓令 (電話要旨) 八月十五日附編制南東方面艦隊ニ附屬セシメラルベ キ第八十六警備隊(神鎮所管)ハ九月三日乃至四日 横須賀ニ於テ乗船九月五日横須賀發ノ豫定横須 賀進出ニ關シ左ノ通取計ハレ度 一、横須賀ニ於テ兵器彈藥需品等ハ受取ル如クス 二、横須賀ニ於ケル宿泊施設ノ關係上九月二日頃横須 賀着ノコトニセラレ度 但シ兵器需品彈藥等受領準備ノ爲必要ナル先發員 ハ此ノ限ニアラス</p>
<p>別種</p>	<p>電報 電話 文書</p>

長 一四五二 官

海防備部隊  
航空部隊  
各指揮官外

電令作第八號  
一、高榮丸、新興丸十八日〇七〇〇發接岸航路ヲ再航  
日御崎燈臺ノ二三五度一〇五測ヨリ良絶岬燈臺ノ  
九〇度三測ヲ經テ瀨海ニ向フ速力一節  
二、海面防備部隊及航空部隊ハ日御崎附近迄之ガ護衛  
ニ任スベシ

海 軍 24

<p>十六日一九三六 軍務局長</p>	<p>發 元日 時</p>
<p>十七日二〇二〇 各鎮警長官 横警隊司令官</p>	<p>受 宛(通報) 時</p>
<p>軍務機密第一六一九三六番電 昭和十七年十一月九日 昭撤セザルコトニ定メラレタル陸軍徵備船配乗ノ海 軍警隊員ハ其ノ後陸軍徵備船ノ一部解備ニ依リ概 本現徵備員ヲ持續スルモノト認メラルルニ付テハ陸 軍徵備船配乗ノ警隊員ハ時機ヲ得次第之ヲ撤シ解 備ト同時ニ配乗ノコトニ定メラル</p> <p>SP 機密第一四一七〇一番電 大嶽北海道方面トシ千島方面特根及大警部隊ハ左ニ協 力ス 一貫護衛ニ關シテハ船團ニ對シ海上護衛ヲ行フテ例 トシ軍獨航行船舶ニ對シテハ特別ノモノノ外直接護 衛ヲ行ハズ</p> <p>機密舞鶴鎮守府命令第一一八號 舞空曳的機派遣ノ件</p>	<p>令 達 報 告 等</p>
<p>文書</p>	<p>電報 別種</p>

海軍 25

<p>發 元日 時</p>	<p>十四日 大 臣</p>
<p>受 宛日 (通報) 時</p>	<p>十八日 各 艦長 官</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>官房人機密第四一五號 特修科學生採用ノ件告達 (雷校特修科學生)</p> <p>官房艦機密第四一六二號 徵備船ニ光學兵器裝備並ニ供給ノ件訓令 (本府關係 常島丸)</p> <p>GF 機密第一七一六三五番電 「マール」群島中ノ「タロア」ハ往往ニシテ 「ギルバルト」諸島ノ「タラワ」ト混淆スルヲ以 テ爾今特ニ「タロア」島ヲ指サスル場合ヲ除 クテ外之ヲ「マロエラツク」ト呼稱スルニ改メラ ル</p> <p>官房艦機密第四一五七號 兵器貸與ノ件訓令 (九三式單裝機銃三基外附屬品ヲ五艦司ヘ貸與ノ 件)</p>
<p>別種</p>	<p>文書 電報 文書</p>

海軍 26

<p>十五日 軍務局長</p>	<p>十九日一〇〇〇 舞海防艦</p>	<p>發元日時</p>
<p>十九日 各領參謀長 外連名</p>	<p>十九日一二三〇 成(通報舞領外)生</p>	<p>受日宛通報時</p>
<p>軍務一機密第四一號ノ二 昭和一八年度ニ於ケル生徒、豫備生徒、見習尉官 及甲種飛行隊科練習生採用員數ニ關スル件中改正 ノ件申進</p> <p>舞海防艦電令作第二四號 〇六三〇金澤ノ北西三十哩附近ニ敵味方不明潜水 艦見ユトノ情報アリ成生ハ七尾回航ノ途中附近ヲ 搜索掃蕩ノ件</p>	<p>舞領機密第六四〇號ノ六二 舞鶴建築部危險物倉庫及材料置場新營工事要領變 更ノ件上申</p> <p>官房機密第四一五三號 第五三四一、五三四二號無練兵裝ノ件訓令 第四三八號艦ニ無練兵裝ノ件訓令 第四一四五號</p>	<p>令達報告等</p>
<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>別種</p>

海

軍 87



<p>發 元日 時</p>	<p>十二日 總長</p>
<p>受 宛日 (通報) 時</p>	<p>十九日 航空部隊 海面防備部隊 (通報 陸防指 掛官)</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>大海幕機密第五九二號ノ五二 戰時編制中改定ノ件 (本府關係 ナシ)</p> <p>戰時編制中改定ノ件 第五九二號ノ五三 本府關係</p> <p>一 五艦隊附屬ノ項中第三十改營隊ヲ削ル 二 八艦隊ノ項ニ第八十六警備隊ヲ編入 三 八艦隊ヲ加フ</p> <p>電令作第九號 一 最近北海道及樺太西岸ニ敵潛出沒シ本府擔任海面 ニ侵入ノ虞アリ 二 海面防備部隊ハ現配備ノ儘警戒ヲ嚴ニセヨ 三 航空部隊ハ左ニ依リ哨戒ヲ實施スベシ</p> <p>十九日 第十七、十八、十一哨區 二十日 距岸一五〇浬圏内 同午後 沿岸航路帶</p>
<p>別種</p>	<p>文書 電報</p>

海

電

<p>發元時 二十日〇一九 大臣</p>	<p>總長 〇〇三</p>	<p>受日宛(通報)時 二十日〇三〇 各領、營、艦隊 長官</p>	<p>二十日 南東方面艦隊 長官 (通達長官) 各領、營、艦隊 長官</p>	<p>令達報告等</p>	<p>官房機密第二〇〇〇一九番電 二十日附 第一遣支艦隊軍法會議ヲ廢止ス 大海機密第二〇〇〇〇三番電 二十日附 戰時編制中改正ノ件 本府關係 三十二驅逐隊ヲ十一水戰ニ編入 長良ヲ二水戰ヨリ除キ 呂三六潛ヲ十一潛戰ヨリ除キ 外 呂四十二潛ヲ十一潛戰ニ編入</p> <p>官房機密第四一九六號 軍艦嚴島及驅逐艦秋風備砲ヲ陸上ニ裝備ノ件訓令 (秋風四十五口徑十二糎他二基RR防備用トシテ)</p> <p>大海機密第二〇一五一五番電 二十日附 戰時編制中改正ノ件 (六十二防空隊ヲ二南遣ニ附屬ノ件)</p>	<p>別種</p>	<p>電報 電報</p>
------------------------------	-------------------	---	--	--------------	---	-----------	------------------

海軍

0845

<p>二十日一四三三 大海一部長</p> <p>〇二一 大</p> <p>軍務局長 一二二七 軍務局長 一六三五</p>	<p>二十日三二〇 各領、艦、艦隊參謀長</p> <p>〇八三〇 各領、艦、艦隊</p> <p>大舞 一六三五 管領</p>	<p>海機密第二〇一四三番電 九月一日及十五日附 戰時編制中改定豫定ノ件 本府關係</p> <p>本府關係 一〇日附 二五八七航空艦隊ノノ航空艦隊ノ艦攻ノ直屬ヲ止ム 三二七航空艦隊ノノ航空艦隊ノ艦攻ノ直屬ヲ止ム</p> <p>官房機密第二〇〇〇一一番電 二十日附 艦隊編制中改定ノ件外 本府關係 第三十一艦隊ノ頃ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ 第三十二艦隊涼波、藤波、早波</p> <p>軍務機密第二〇一七一七番電 三十日設營隊八月十五日解除セラレタルニ付工員ハ 大湊建築部ニ臨増ノコトニ手續中</p>	<p>發元日時</p> <p>受日宛通報時</p> <p>令達報告等</p>	<p>電報</p> <p>別種</p>
--	--	--	--	---------------------

海軍 80

<p>發 元日時</p>	<p>二十日二四四〇 新興丸</p>
<p>受 宛(通報)時</p>	<p>二十日二八五〇 大海一郎長 (通報廠總務部長)</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>新興丸機密第二〇一四四〇番電 七月二十八日艦政本部ヨリ本職入渠修場ノ見込神戸 三變(九月中旬)ニ豫定ストノ電報アリタリ本件費 部承知ノコトト解釋シ現任務終了後直ニ神戸直航回 航シ差支ナキヤ</p> <p>軍務機密第二〇一一一ニ番電 八月及九月上旬ニ竣工スベキ小型魚雷艇ノ配屬其ノ 他ニ關シ左ノ通定ノラレタルニ付然ルベク收計ハレ 度</p> <p>本府關係 一 九月一日附テ以テ舞工廠建造ノ約五隻ハ舞鶴 二 防備隊ニ配屬セララル 三 所要乗員ハ魚雷艇講習終了者ヲ基幹トスル者 ヲ以テ編成シ海兵團ヨリ防備隊ニ派遣ノ形式 ノニテ成ルベク速ニ配員シ機裝員ニ準ジ魚雷艇 ノ機裝ニ任ゼシム</p> <p>軍務四機密第一號ノ三三「退職ニ關スル部外應酬要旨 ノ伊首相ムツソリニ」</p>
<p>別種</p>	<p>電報</p>

六日  
軍務局長  
本營海軍  
報道部長

二十日  
各鎮、營、支那  
方面參謀長  
京城、北洋  
在勤武官  
各地人部長

各報 一九三五  
通報 鎮  
各廠 艦醫  
NTFO 廣  
水校 長

海  
軍  
81

<p>十八日 臣</p>	<p>十七日 軍務局長 本營海軍報道 部長 官</p>	<p>發元日時</p>
<p>廿一日 各鎮長官</p>	<p>二十日 各鎮參謀長外</p>	<p>受宛(通報)時</p>
<p>官房教機密第二〇九號 臨時航海術講習施行ノ件訓令</p>	<p>機密彈鵜嶺守府命令第一一九號 新興丸定例検査實施ノ件 第一二〇號 軍需部倉庫火災査問委員削除ノ件</p>	<p>令 達 報 告 等</p>
<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>文書 別種</p>

海軍

<p>發 元日 時</p>	<p>十八日 軍務局長</p>
<p>受 宛(通報) 時</p>	<p>廿一日 横、佐、舞 參謀長</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>軍務一機密第六八〇號 船所管ニ關スル件申進 本府所管關係 後鷲丸、快鳳丸(氣象觀測船)第五艦隊ニ配屬 八月十五日附農林省ヨリ借用船舶</p> <p>官房經第八九八號ノ二 豫算外國庫ノ負擔ニ關スル件訓令 (三火廠 三〇〇〇〇〇〇圓)</p> <p>官房設機密第二二〇五號 舞鶴防備隊施設増備工事施行ノ件訓令 潛水艦基地施設ニ潛水隊用トシテ准士官以上五 〇名下士官兵四一〇名ノ居住竝ニ倉庫施設</p> <p>美保(乙)海軍航空基地(假稱)施設工事施行ノ件 訓令 周戰一隊、中攻二隊、輸送機中隊ヲ基幹トスル 外戰基地航空隊施設ニ伴フ居住區ノ敷地造成其 他</p>
<p>別種</p>	<p>文書</p>

海軍

發元日時	宛日(通報)時	令達報告等	別種
<p>廿一日 一三〇三 大海一部長</p>	<p>廿一日 一七三〇 各領、密、艦隊 參謀長</p>	<p>大海機密第二一三〇三番電 二十五日附 若宮ヲ第一海上護衛隊ニ伊一二一及伊一二二ヲ十八 潛隊ニ編入ノコトニ手續中</p>	電報
<p>二十日 大臣</p>	<p>廿一日 官</p>	<p>官房機密第四四一號 舞鶴海軍軍需部應急揚油裝置竝ニ加熱保温裝置裝備 ノ件訓令</p>	文書
<p>十六日</p>	<p>各領長官 GF長官</p>	<p>官房空機密第一六七三號(暗送公報第六號) 新形式飛行機整備講習ニ關スル件訓令</p>	
<p>十七日</p>	<p>各領、密、艦隊 長官、外</p>	<p>飛行機計器操縱方式ニ關スル件申進 第一六八二號(暗送公報第七號)</p>	電報
<p>廿一日 一三二一</p>	<p>長官 一七四五 (通報) GF長官</p>	<p>官房機密第二一一二一一番電 軍艦長良ニ探照燈換裝ノ件訓令</p>	電報
<p>十九日</p>	<p>廿一日 各領長官</p>	<p>官房人機密第三二〇號ノ二 魚雷艇乘員講習員數等改正ノ件告達</p>	文書

海軍 34

<p>發 元日 時</p>	<p>十九日 大 臣 二十日一九二九 廿一日一九三〇 長良 艦長</p>
<p>受 宛日 (通報)時</p>	<p>廿一日 各 領 長 官 〇五四〇 各 領 警 備 隊 長 官 SF 參 謀 長 OR 參 謀 長 NT 參 謀 長 廿一日一九四五 長 官</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>官房機密第八三號ノ二 少年飛行兵採用員數ノ件中改正ノ件告達 官房機密第二〇一九二九番電 二十日附潜水隊編制中左ノ通改定セラレ 第二十二潜水隊ノ項中伊號第一八一潜水艦ヲ加フ 長良機密第二一一四三〇番電 長良九月三十日踏工事完成ノ豫定トシ實施スベキ 主要工事ノ件 八月三十一日ヨリ九月十六日迄入渠外七件 官房機密第二一一二二一番電 海軍工廠ヲシテ速ニ軍艦長良ニ左ノ工事ヲ施 行セシムベシ 一、須式探照燈ヲ撤去シ九六式探照燈裝備 二、旋回角度通信直通電話照明燈整備 三、旋回角度通信直通電話照明燈整備 千島根機密第二一一四四七番電 軍務局長 施本總務局長 一、第三十設營隊ノ解散ハ八月五日ト承知シアル處 八月十五日ニ間達ナキヤ</p>
<p>別種</p>	<p>電報 文書</p>

千島根據地  
司令官  
一四四七

大 臣  
一三一

軍務局長  
施本總務局長  
通報(舞施部)  
長外  
一八四五

海

軍 58



發元日時	受日宛(通報)時	令達報告等	別種
<p>廿一日 一五五〇 軍務局長</p>	<p>廿二日 〇六三〇 各鎮外</p>	<p>軍務局長機密第二一〇五〇番電 開戦後敵艦ヨリ船籍ヲ移轉セル疑アル「ソ」聯船 ノ取扱ニ關スル件 何分ノ指示アル迄ソ聯船ト同様ニ取扱フ事トシ目ニ 餘ルモアラハ適宜行動ヲ阻止シ速報アリ度</p> <p>機密第二二一〇五〇番電 機令第三十五號 富士丸八現任務終了後艦長所定ニ依リ内地ニ回 航シ入渠修理ニ従事スベシ</p> <p>八十五艦機密第二二一七三〇番電 八十五艦機密第二二一七三〇番電 隊ハ先任將校指揮ノ下ニ九月上旬NAA發乾安丸ニ テRRニ向ケ進出セシムル豫定</p>	<p>電報</p>
<p>八十五艦司令 一七三〇</p>	<p>七根司令官 三三五〇 (通報雜領外)</p>	<p>機密第二二一〇五〇番電 機令第三十五號 富士丸八現任務終了後艦長所定ニ依リ内地ニ回 航シ入渠修理ニ従事スベシ</p>	
<p>廿二日 一〇五〇 旗艦</p>	<p>一九五〇 富士丸九艦長 (通報參謀外)</p>	<p>機密第二二一〇五〇番電 機令第三十五號 富士丸八現任務終了後艦長所定ニ依リ内地ニ回 航シ入渠修理ニ従事スベシ</p>	

海軍 30

<p>發元日時</p>	<p>廿二日 長官</p>	<p>二十日 大臣</p>	<p>廿一日 軍務局長</p>	<p>廿二日 SNB 旗 艦</p>
<p>受宛日(通報)時</p>	<p>海防部 航空隊指 揮官</p>	<p>廿三日 各領長官</p>	<p>長官 吳、舞參謀長</p>	<p>掃二十二號 (通報 舞領外)</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>電令作第一一號 一、北海道四岸ニ敵潜水艦伏在ス 二、海面防備部隊ハ佐渡海面ノ警戒ヲ嚴ニスベシ 三、航空部隊ハ第九一〇一六七一七八二四二六階區ノ 日施哨戒ヲ實施スベシ</p>	<p>官房艦機密第四二四八號 巡洋艦及航空母艦機關室消防ビルヂポンプ裝備ノ件 訓令</p>	<p>官房設機密第二二二一號 舞鶴海軍病院應急病舎新營工事要領變更ノ件訓令 (病舎二棟其ノ他新設追加セ〇九〇〇〇圓)</p> <p>軍務一機密第六九四號 航空隊開隊及航空基地管理等ノ件内報 (本府關係 鳥取空、美保基地)</p>	<p>一通機密第二二二〇四七番電 SNB 電令作第四八八號 力シツツ内地ニ回航スベシ 八月下旬 R R 發海上護衛ニ協</p>
<p>別種</p>	<p>電報</p>	<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>電報</p>

海

電 37

<p>軍務局長 施本總務部長 一〇〇九</p>	<p>廿三日 官</p>	<p>發元日時</p>
<p>千島根司令官 施本總務部長 一三四〇</p>	<p>廿四日二〇〇 舞海防旗艦 （埋報 舞旗外）</p>	<p>受宛日時 （通報）</p>
<p>軍務機密第二四一〇九番電 貴機密第一四四七番電 一、三十設營隊八八月十五日附解隊ス 二、三十設營隊八八月十五日附解隊ス 三、三十設營隊八八月十五日附解隊ス 十六名八夫派遣元ニ復歸ノコトニ取計ハレ度</p> <p>舞海防機密第二四一〇〇番電 舞海防機密第二四一〇〇番電 八月二十五日以後日本海北航路ノ第四種航行管制ヲ 實施セラルル第二十一號掃海艇及成生ハ新瀉男鹿半島 間ノ沿岸航路ヲ九掃海艇及成生ハ新瀉男鹿半島 衛ニ任ズベシ以テ對潛警戒ハ八月二十六日 後一雙宛澤崎以西嶺山岬附近ニ至ル海面ニ在リテ對 潛警戒ニ任ズベシ</p>	<p>機密舞鶴鎮守府命令第一二二一號 電探航空機探偵訓練ノ件</p>	<p>令達報告等 別種</p>

海 兵

<p>二十日 總長</p>	<p>廿五日 〇〇一五</p>	<p>廿一日 大臣</p>	<p>文書</p>
<p>廿四日 〇八二五 1FBG 旗艦</p>	<p>廿五日 長官</p>	<p>官房設機密第二二四九號 第三海軍火藥廠施設增備工事要領變更ノ件訓令 (暇水槽構造變更ニ依ル豫算増額)</p>	<p>電報</p>
<p>發元日時</p>	<p>受日宛(通報)時</p>	<p>令達報告等</p>	<p>別種</p>

機密第二四〇八二五  
第一基地航空部隊電令作第二二號  
秋風ハ應急修理完成次第NADニ回航損傷復舊修理  
ニ任ズベシ

官房機密第二五〇〇一五番電  
二十五日附第十八潜水隊ノ項中ニ伊號第百二十一、  
伊號第百二十二號ヲ加フ

大海幕機密第五九二號ノ五四  
戰時編制中改定ノ件

本府關係  
一 涼波、早波ヲ以テ三十二驅逐隊ヲ編成  
二 一潜水戰隊ニ加フ  
三 一潜水戰隊ノ項中呂三十六潜水艦ヲ削リ六艦  
四 一潜水戰隊ノ項中長良ヲ削リ八艦隊ノ部中青葉  
五 一潜水戰隊ノ項中長良ヲ削リ八艦隊ノ部中青葉

海

39

<p>廿三日 兵備局長</p>	<p>廿五日 長官</p>	<p>廿四日一六三 大海一部長</p>	<p>廿五日〇〇八 總長</p>	<p>廿六日 各鎮參謀長</p>	<p>GF 〇九〇〇 (通報 各鎮)</p>	<p>廿五日〇三四七 各鎮、艦、艦 隊長官</p>	<p>發元日時 宛日(通報)時</p>
<p>兵備三機密第一八號ノ八ノ三七 船解備ノ件通知 本府關係 西安丸、高瑞丸、嵐山丸三十一日附解備</p>	<p>機密海軍鎮守府命令第一二二號 重要國防資源代用節約簡易化對策委員會規程 第一二三號 舞臺司令官ハ警報價號用トシテ煙火藥包裝備ノ件</p>	<p>大海機密第二五〇〇〇八番電 二十五日附 戰時編制中改定ノ件 (本府關係 ナシ) 第二四一六一三番電 九月中ノ特殊部隊輸送決定 本府關係 八十六警備隊「スルマ」金耶摩山丸九月中旬吳</p>	<p>令 達 報 告 等</p>				
<p>文書</p>	<p>文書</p>	<p>電報</p>	<p>別種</p>				

海

電

<p>發 元日 時</p>	<p>廿三日 大 臣</p>	<p>廿九日二〇〇 長 官</p>
<p>受 宛(通報) 時</p>	<p>廿六日 長 官</p>	<p>航空部隊指揮 官 海報 隊指揮官 廿九日 長 官 參謀 長</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>官房機密第四二八五號 長良及名取主砲方位燈照準裝置換裝ノ件訓令 航本機密第一二四六六號 海軍航空廠關係施設増備工事變更ニ關スル件照會 (小松補給工場ハ建設ヲ取止ム) 美保分工場ハ十九年四月一日開鑿豫定ノ處二十 年四月一日ニ繰延ベ實施ス</p>	<p>電令作第一三號 七尾基地派遣隊ノ哨戒要領ヲ左ノ通改ム 一 佐渡海面(男鹿半島ノ海面ヲ含ム)沿岸航路帶 ニ哨戒 二 兩岸一五〇哩圍内三日ニ一回 官房機密第四三二六號 鷹濱特務艇ニ探偵儀裝備ノ件訓令 兵備一機密第九八八號 防備艦艇建造施設新設ニ關スル件照會</p>
<p>別種</p>	<p>文書</p>	<p>電報 文書</p>

海軍

<p>廿五日 臣</p>	<p>廿九日一四二一 大海一部長</p>	<p>發 元日 時</p>
<p>三十日 長 官</p>	<p>廿九日一七三〇 各鎮、警、 艦隊參謀長</p>	<p>受 宛(通報)時</p>
<p>官房艦機密第四三二四號 軍艦名取高角砲、機銃、電波探信儀及水中聽音機等 裝備ノ件訓令</p> <p>第四三二五號 驅逐艦滿潮、嵐、野分、舞風、補風、谷風、磯風、 濱風、萩風特型運貨船搭載裝置等撤去並ニ復舊ノ件 訓令</p> <p>第四三四八號 軍艦長良ニ電波探知機裝備等ノ件訓令</p> <p>第四三六〇號 戦利品處理ノ件訓令</p>	<p>官房教機密第二一六號 臨時通信術講習施行ノ件訓令</p> <p>大海機密第二九一四一一番電 九月一日附七聯特ヲ解除シ吳鎮七特、一六二七防空 隊ヲ一編ニ編入手續中ノ件</p>	<p>令 達 報 告 等</p> <p>別種</p>
<p>文書</p>	<p>文書</p>	<p>電報</p>

海  
軍  
42

<p>大 〇〇四四 臣</p>	<p>廿五日 總 長</p>	<p>發 元日 時</p>
<p>長 〇四三五 官</p>	<p>三十日 長 官</p>	<p>受 宛(通報) 時</p>
<p>官房機密第三一〇〇四四番電 汽船高瑞丸、西安丸ヲ特設運送船(雜用)トシ舞鎮 所管卜定ノタル處之ヲ解ク</p>	<p>大海機密第三一〇〇〇〇番電 戰時編制中改定ノ件 第三編制中改定ノ件 北安丸、高瑞丸、西安丸ヲ戰時編制ヨリ除ク</p>	<p>令 達 報 告 等</p>
<p>電報</p>	<p>文書</p>	<p>別種</p>

海

軍  
43



6980

發 元日 時	長 官 謀 長 廿一日
受 宛日 (通報) 時	大 臣 施本總務部長
令 達 報 告 等	<p>舞鶴機密第六四〇一號ノ六三 第三十一海軍航空廠突保分工場施設ニ關スル件回答 (爆彈庫ノ訓令資料)</p> <p>第六四〇一號ノ六四 舞鶴鎮守府管内應急施設工事ノ件上申 (七尾基地飛行機引揚臺)</p> <p>第六四〇一號ノ六五 鳥取海軍航空隊(假稱)施設中要領變更並ニ追加工 事ノ件上申 (敷地造成外増額ノ件)</p>
別種	文書

海

軍  
44

0980

四  
作  
  
戰  
  
經  
  
過  
  
概  
  
要

海  
  
軍

1980

日		午前 十時 時日 時没	氣 天 界 温 候 象	作 戰 役 務 編 制 配 備 行 動	補 給 軍 需 品 輸	造 修 工 廠 工 事 施 設 工 事	記 事 充 員 教 育 戰 果 其 他	
二 五〇	一 三六							
快晴 三二四	晴 三六	正午		掃三二輝鎮部隊ニ編入サル	軍備品 日用生糧品一〇件一 三・四九〇融供給 運 糶 公稱第一四四八號塊 ニテ木材外一五二融 横込	工廠工事 車需品 一三・七種抑氣具外 三四七件一〇二・七 五〇融供給	施設工事 掃三二輝鎮部隊ニ編入サル 工廠伊佐津第一 工員寄宿舍其ノ他新 營ノ内伊佐津第四工 興寄宿舍新營工事 手外	充員 六十五齋外へ特准一 四名充員 一補三九名 二國五四名充員召集
工廠工事 官房機密第三七五 九號訓令(七二六) ニ依リ朝潮型機炎型 機逐繼改装工事指令 外								

海軍1

五		四		三		目	
五〇	二八二	五〇	二六四	五〇	三三三	正午 十時前 時日沒	氣 視天 界(界) 温候象
				及丸高 衛飛鎖 ヲ行漸 行機回 ヲ航 以ノ丸 テ直成 接生		作 役戰 備務、 行編 動制	
軍需品 九六式三 機銃外三 一三二 一三二 一三二 一三二 一三二		軍需品 九五式機 二二七 二二七 二二七 二二七 二二七		軍需品 九三式機 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三		補 運軍給 需 輸品	
工廠工事 初春水中 油一タ 富ニ加 工學ニ 二層半		工廠工事 本機密第 〇三一〇 〇三一〇 〇三一〇 〇三一〇 〇三一〇				造 施工修 設廠工 工事事	
充員 五十一 六名補 外戰部 二五七 名充員		充員 其ノ他 長官京 二出張 都市、 大津市		充員 外戰部 四名充 員		記 充員、 戰果、 其ノ他 教育	

海軍

七		六			日	
五〇	三〇五	五〇	五三	五	止午 十時 時日 時没	氣 視氣天 界(程 温候象
					作 配役戰 備務、 行編 動制	
<p>三船陸揚ス 康丸彌ニテ ノント外ニ 連輸</p>		<p>軍需品 九ニ式高電 助型乙改一 件三一・二三 給三・七船供</p>			<p>車需品 十種日備裝 藥包外二五 五・五二一 輸品</p>	
<p>ニ依リ八機 ニ射試工學 ス</p>		<p>工廠工事 初機難波備 工學ニ着手</p>			<p>造 施工廠工 設廠工事</p>	
<p>充員 外戰部隊へ下士官兵 三名充員</p>		<p>充員 四名充員 機官離着</p>			<p>記 充員、教 戰果、共 育他</p>	

海軍

0864

九		八		日	
四	三	五	三	正午	十時
五	二	六	二	時	時
晴	晴	晴	晴	正午	正午
				氣 天候 視界 日没	
				作 役 配 備 行 動	
軍需品 九式小銃附屬品外 一六九件 一七三・一八 一八		軍需品 九式小銃附屬品外 一六九件 一七三・一八 一八		補給 軍需品 輸品	
工廠工事 本機密第三號ノ一 五二六通牒(ハ)六 依リ電波探信機 二環改造工事指示 一四機油機進水(ハ)		工廠工事 本機密第三號ノ一 五二六通牒(ハ)六 依リ電波探信機 二環改造工事指示 一四機油機進水(ハ)		造 施 工 設 工 事	
				記 充 員 戰 果 共 ノ 他	

海軍  
4

日	十		土	
	正午	晴	四〇	三〇
氣 天 候 象	午前 十時 日没			
作 戰 編 制	配 備 行 動		一八、四六驅海特務 艇進出	
補 給 需 品	軍 需 品	氣 動 機 外 機 件 一 三 五 ・ 六 九 三 艘 供 給	三式巨瀬退尾被信器 一型外一八六件七八 ・二五九艘供給	
造 修 工 事	工 廠 工 事	工 廠 工 事 指 示 外	工 廠 工 事 指 示 外	中 取 水 外 手
記 事	充 員 教 育	充 員 其 他	充 員 其 他	充 員 其 他

海軍

日		正年	主三三		主三三		
午前	午後		晴	晴	晴	晴	
視氣天		視氣天		視氣天		視氣天	
界		界		界		界	
時		時		時		時	
沒		沒		沒		沒	
象		象		象		象	
作		作		作		作	
役		役		役		役	
備		備		備		備	
行		行		行		行	
動		動		動		動	
補		補		補		補	
軍		軍		軍		軍	
需		需		需		需	
品		品		品		品	
造		造		造		造	
工		工		工		工	
廠		廠		廠		廠	
施		施		施		施	
設		設		設		設	
工		工		工		工	
事		事		事		事	
記		記		記		記	
事		事		事		事	
充		充		充		充	
員		員		員		員	
戰		戰		戰		戰	
果		果		果		果	
其		其		其		其	
他		他		他		他	
教		教		教		教	
育		育		育		育	
軍需品 一石炭外一八二件一五 ・八六二補供給	官房籠機密第(三九〇) 七號訓令(八三)ニ 依り大刀風發電機機 依装工事指合外	軍需品 九六式二五粒五聯發 機銃三型外一五一 九・七五五應供給	軍需品 九六式二五粒五聯發 機銃三型外一五一 九・七五五應供給	運轉 公稱第一四八號塊 ニテ木材一五〇八 湯丸八階ニテ鋼材 三・五〇〇應積込	運轉 公稱第一四八號塊 ニテ木材一五〇八 湯丸八階ニテ鋼材 三・五〇〇應積込	充員 外戰部隊へ下士官兵 一六名充員	充員 外戰部隊へ下士官兵 一六名充員
工廠工事 本機密第(八一) 六九九迎隊(八一) 〇〇ニ依り驅逐艦魚 雷格納所前艦一 造工事指合外	工廠工事 本機密第(八一) 六九九迎隊(八一) 〇〇ニ依り驅逐艦魚 雷格納所前艦一 造工事指合外	其ノ他 機副長會報 軍副長會報 主計長 出張	其ノ他 機副長會報 軍副長會報 主計長 出張	其ノ他 機副長會報 軍副長會報 主計長 出張	其ノ他 機副長會報 軍副長會報 主計長 出張	其ノ他 機副長會報 軍副長會報 主計長 出張	其ノ他 機副長會報 軍副長會報 主計長 出張

海軍



日		氣 天 候 象 視 界 温 度 時 計	作 役 職 配 備 行 動	補 軍 需 輸 品	造 工 廠 工 事	記 事 充 員、 教 育 戰 果、 其 他
五 三 六	四 五					
雨	晴	正 午 十 時 前 時 計 没				
軍需品 日用生糧品五件二一 ・八三六船供給 連 輸 康福丸八幡ニテ「七 メント」七〇〇噸積 込	軍需品 重油外一九件六五 ・三七〇噸供給			工廠工事 本廠密第三號ノ一 三〇九〇八連機（八ノ一） 三）ニ依リ陸上各部 廠機波探信機用電動 機機機工專指示外 機換機工專指示外	充員 出村丸外へ特准三名 元員 一補五九〇名一團五 六五名充員召集	
施設工事 機關學校諸設備増備 ノ内劍道場新營工事 着手外	施設工事 鋪設機管加設工 外ノ内水道設備中官 會館水管設備工專 工外			充員 外戰部隊へ下士官兵 六名充員 其ノ他 船員休養施設打合		
施設工事 機關學校諸設備増備 ノ内劍道場新營工事 着手外	施設工事 鋪設機管加設工 外ノ内水道設備中官 會館水管設備工專 工外			充員 外戰部隊へ下士官兵 六名充員 其ノ他 船員休養施設打合		

海 軍 7

大 三 三 三		七 八 四		六 三 三		日		
四五	講	四五	晴	五〇	遊	正午	氣 天 候 象 視 界 打 没	
<p>接継回高 談及航栄 衛飛ノ丸 ヲ行機二及 行機ヲ十新 以子機十興 子機十丸 以子機十 照海軍 件四一・九 四一・九 六地供 二着手 不火機 知大機 着手</p>		<p>軍需品 五〇口徑 演習機外 九七・四〇 一四七四 一地供 給</p>		<p>康丸佐保 一〇下ラム 一〇本領込 一〇</p>		<p>軍需品 般測落射機 五九件六一 他供給 三六七</p>		<p>作 役 戰 配 備 務 行 編 制 動 制</p>
<p>上廠工學 不火機 知大機 着手</p>		<p>工廠工學 自房機密 七號訓令 波依り軍艦 外測波器裝 備工事指令</p>		<p>充員 外戰部隊へ 一五名充員</p>		<p>造 工 修 施 設 工 事 工 事</p>		
<p>充員 三名充員 其ノ他 海軍</p>		<p>充員 外戰部隊へ 一五名充員</p>		<p>充員 九一期普看 九一期普看 修業式</p>		<p>記 事 充員、教育 戰果、其ノ他</p>		

日		氣		作		補		造		記	
午前		午後		配役		軍給		施設		戦果	
時日		時日		備務		運需		工事		充員	
時日		時日		行編		輸品		指事		其ノ他	
時日		時日		動制		輸品		指事		其ノ他	
二 九		二 九				軍需品 重油外一三九件二 〇八〇八應供給		工廠工事 官房機密第四一三 ニ依リ改良ニ米半 三 令外		充員 外戦部隊へ下士官兵 五二名充員	
三 三		三 三				軍需品 七七機銃彈藥包外 三三三件二一八・一 四五通供給		工廠工事 官房機密第四一四 三號訓令(八一三) ニ依リ第五三三號 兵裝工事指令外		充員 八十六番へ特准二六 名充員 外戦部隊へ下士官兵 五三五名充員	
四 五		四 五				運公 橋第一四四八號線 ニテ泥油外四〇〇 噸積込		其他 一般會報			

海

軍

日		主		主		主	
氣		三六		三六		三六	
視界		四〇		五〇		五〇	
天候		晴		晴		晴	
象		晴		晴		晴	
作		作		作		作	
役		役		役		役	
務		務		務		務	
編		編		編		編	
制		制		制		制	
補		補		補		補	
給		給		給		給	
輸		輸		輸		輸	
造		造		造		造	
工		工		工		工	
廠		廠		廠		廠	
工		工		工		工	
事		事		事		事	
記		記		記		記	
事		事		事		事	
充		充		充		充	
員		員		員		員	
教		教		教		教	
育		育		育		育	
其		其		其		其	
他		他		他		他	
午前 十時	午後 一時	四〇	三六	五〇	三六	五〇	三六
視界		四〇		五〇		五〇	
天候		晴		晴		晴	
象		晴		晴		晴	
作		作		作		作	
役		役		役		役	
務		務		務		務	
編		編		編		編	
制		制		制		制	
補		補		補		補	
給		給		給		給	
輸		輸		輸		輸	
造		造		造		造	
工		工		工		工	
廠		廠		廠		廠	
工		工		工		工	
事		事		事		事	
記		記		記		記	
事		事		事		事	
充		充		充		充	
員		員		員		員	
教		教		教		教	
育		育		育		育	
其		其		其		其	
他		他		他		他	
特殊金波「ラジオ」 受信機外六四件一三 八七三〇通供給		軍用品 日用生糧品外七件一 四・一九八通供給外 公稱第一四四八號掃雪 機下ラム一五〇輛 テラス		軍用品 日用生糧品外七件一 四・一九八通供給外 公稱第一四四八號掃雪 機下ラム一五〇輛 テラス		軍用品 日用生糧品外七件一 四・一九八通供給外 公稱第一四四八號掃雪 機下ラム一五〇輛 テラス	
工廠工事 長良居住區等通風管 直増加工事ニ着手		工廠工事 長良居住區等通風管 直増加工事ニ着手		工廠工事 長良居住區等通風管 直増加工事ニ着手		工廠工事 長良居住區等通風管 直増加工事ニ着手	
充員		充員		充員		充員	
名補充		名補充		名補充		名補充	
三十三特根へ特准三		三十三特根へ特准三		三十三特根へ特准三		三十三特根へ特准三	
五十一特准一名特		五十一特准一名特		五十一特准一名特		五十一特准一名特	

海軍 30

日			氣		
		午前 十時 日没	午後 一時 日没	視界	天候
五	五	晴	晴	晴	晴
五	五				
		日本海北航路 (七尾軍需品 灣男鹿半島間) / 第四〇口径三年式八糎 四種航行管制實施			
		七・九三〇 他供給	軍需品 九一式三號防毒面具 八五六一六件五九 八五六一六件五九 五五〇 他供給 五五〇 他供給		
		工廠工事 大波消防管系補綴橋 昇降口一部改正工事 昇成外	工廠工事 長良縣橋脚一部改正 工事ニ着手		
		充員 外戦部隊へ下士官兵 三〇名充員			
		他 別所、大草場、酒津 各灯燵ノ管制 (消灯) 解除セラル			

海軍 11

2480

日		氣		作		補		造		記	
午前 十時 時		視天 界 日沒		役戰 務、 編制		軍給 需品		工修 廠工 設工 事		充員、 教育 戰果、 其ノ他	
五〇	三八 〇七	四五	五〇	三五	晴	正午	軍需品 十機探照灯外三七 三件二六八・四〇四 船供給	工廠工事 官務機密第四二四 八號訓令(八三〇) ヨ依リ巡洋艦及航空 母艦機關室消防ビル チボン装備工事指 令外	工廠工事 官務機密第一號ノ一 五・四六通譯(八三 五)依リ長良方位 指示外	充員 外戦部隊へ下士官兵 三九名充員	充員 外戦部隊へ下士官兵 八七名充員
五〇	三八 〇七	四五	五〇	三五	晴	正午	軍需品 右炭外一三八件七九 二三七船供給	工廠工事 官務機密第一號ノ一 五・四六通譯(八三 五)依リ長良方位 指示外	充員 外戦部隊へ下士官兵 三九名充員	充員 外戦部隊へ下士官兵 八七名充員	

海軍 18

日		午前		午後		天気	
		時		時		視界	
		時		時		日没	
		時		時		候	
		時		時		象	
早 三九三	五〇	三九	三九	購	購	正午	正午
四 五	五〇	三九	三九	購	購	正午	正午
作 配役 備務、 行編 動制							
補 運軍 需 輸品							
車需品 石炭外九件三一・二 六九號供給 運輸 公稱第一四四八號八輪 ニテ鋼材一六一・六 八八噸櫃込 康福丸小櫃ニテ木材 一〇、〇〇〇石櫃込 車需品 空糧品外七〇一件九 ・三〇四噸供給							
造 施工 設廠 工事							
工廠工事 官房機密第四五 號司令(八二三)ニ依 り長良及名取主地方 位盤照準装置換裝工 事指令外 加設工事(假構) 英保航空隊(假構) 施設ノ内新汽機房設 備第一期工事竣外							
記 充員、 戦果、 其ノ他 教育							
充員 五十一營外へ特准二 名充員 外戦部隊へ下士官兵 四六名充員							

海  
15

0824

日		午前 十時 時日 時没	氣天 視界 界(料 温候 象
正午	四〇		
〇〇出撃	太刀風修理完成一三		作 役戰 配務、 備編 行制 動
三・三二四艦供給	軍備品 蠟油外七四四件六四		補 軍給 運需 輸品
施工事竣 中北嶺分遣隊敷地造 成工事竣工外	工廠工事 長波水中總管機裝備 工事完成 施設工事 彈幅通借除陸上用中 波方測定所新設ノ内		造 工修 施設工 工事事
			記 充員、 戰果、 教育 其ノ他

海 軍 14



9480

發布セル主要命令達



機密無編領守府命令作第 五五號

昭和十八年八月一日

無編領守府司令長官 新見 政一

56  
60

處  
理  
法

無編副官ノ指示  
ニ依リ要返却

無編領守府命令

一 機密無編領守府命令作第 四三號別表無編領守府部隊第一、第二兵力

部署中左ノ通定ム

(イ) 七月二十八日附

濠海特務艦ノ行第 十九號ノ下ニ 第二十號ヲ加フ

(ロ) 八月一日附

鳳澤特務艦ノ行第 二十八號、第 四十六號ヲ削ル

二 機密無編領守府命令作第 五〇號別紙七尾基地施設標準中砲彈及機銃

彈ノ項ヲ削ル

9480

(終)

機密舞鶴鎮守府命令第一二三號

昭和十八年八月二日

舞鶴鎮守府司令長官

新 見 政

舞鶴鎮守府命令

左ニ依リ本府第四十三次充員召集ヲ實施ス

一 召集員數及到着日時

(1) 在郷下士官兵

五六五名

(2) 昭和十八年八月十五日 午前八時

二 舞鶴海軍人事部長ハ充員召集實施ニ關シ必要事項ヲ所要ノ向ニ通知ス

シ

三 舞鶴海兵團長ハ應召員到着シタルトキハ直ニ身體検査ヲ行ヒ其ノ成績ヲ速ニ報告スルト共ニ疾病ノ爲勤務ニ堪ヘズト認めル者アルトキハ左ノ様

式ニ依リ報告スベシ

8480

病名	本籍地	到着月日	役種	官(職)階	氏名

四舞鶴海兵團長ハ應召員ノ到着狀況ヲ調査シ別紙第一様式ニ依リ舞鶴海軍  
 人事部長ニ通報スベシ

五舞鶴海兵團長ハ應召員ノ身上ニ關シ別紙第二様式ニ依リ本人ヲシテ自筆  
 セシメタル上速ニ提出スベシ

(終)

(別紙第一)

事 項	府 縣 名		應 召 員 數	事 故 者 其 他
	官 下 兵	到 著 員 數		
<p>一、事故ノ爲延著者、指定日時(本日)ニ到着セザル者及地方官公吏ノ錯誤ニ依リ到着日時ニ差異ヲ生ジタル者ニ對シテハ其ノ事故又ハ狀況ニ遅刻者ハ遅刻時間(本籍地、役種、等級、氏名ヲ記シタル旅費、支給ヲ受ケタル者ニ對シテハ其ノ最高、最低平均額及總額ヲ附記スルコト</p>	官 下 兵	當 日	身 體 檢 査 不 合 格 者	
	官 下 兵	入 園 了 員 數	事 故 者 其 他	
	官 下 兵	故 事 爲 延 著 者	本 籍 外 地 域 又 令 狀	
	官 下 兵	指 定 日 時 差 異 者	指 定 日 時 差 異 者	
	官 下 兵	公 吏 誤 到 者	公 吏 誤 到 者	
	官 下 兵	服 裝 異 式 者	服 裝 異 式 者	
	官 下 兵	旅 費 支 給 受 け ず 者	旅 費 支 給 受 け ず 者	
	官 下 兵	指 定 日 時 本 到 者	指 定 日 時 本 到 者	
	官 下 兵	何	何	
	官 下 兵	何	何	

應召員到着状況調査表

昭和

年

月

日

0880

（ 月 日應召到着）

入籍番號	役種官職	特技章	氏名	生年月日			
本籍地							
居住地							
應召中家族ノ居住地							
應召前ノ職業狀況	勤務場所						
	職業名						
	月收						
	雇主アル合						
應召中ノ給與							
解除ノ際復職ニ對スル契約ノ有無							
退職ノ場合新ニ就職ヲ希望スルヤ否ヤ							
家族ノ狀況 本人ニ依リ扶養セララル者ニハ○印ヲ附スルコト	家族名柄	扶養者ニハハト	健否	職	業	收	入
		○印					
父母妻子兄弟姉妹							
計名							
家族ノ生計狀況ハ上中下何レニ屬スルヤ							
本人應召中家族ノ職業及其ノ生計狀況							
本人應召ニ依リ家族ハ軍事扶助ヲ受ケル必要アリヤ							
戸主ト本人トノ續柄							
世帯主ナリヤ否ヤ							
寡人以外ノ恩給ヲ受ケツツアルヤ							
有 無							
令狀受領ヨリ到着迄ニ必要ナル日數				日	出發ヨリ下車迄ノ最短所要時間		時 分

別紙第一

1880

機密無錫鎮守府命令第一二五號

昭和十八年八月四日

無錫鎮守府司令長官

新見政



無錫鎮守府命令

七尾に在る各基地隊ノ名稱左ノ通定ム

一 水上機船基地隊

門前部隊

二 航空基地隊

篠崎部隊

(終)





舞鶴鎮守府命令作第五六號  
昭和十八年八月十六日

66

舞鶴鎮守府司令長官

新

見

政

處理處

舞鶴副官ノ指示  
ニ依リ要返却

舞鶴鎮守府命令

一、舞鶴海軍工廠及舞鶴防備隊ハ八月三十一日迄成ルベク速ニ官房艦機密

第二九三五號ニ依ル磁氣探知機ヲ設置スベシ

設置要表別紙ノ通定ム

二、舞鶴海軍港務部ハ右設置作業ニ協力スベシ

(官房艦機密第二九三五號及附圖ハ所要ノ向ニ配布)

2880

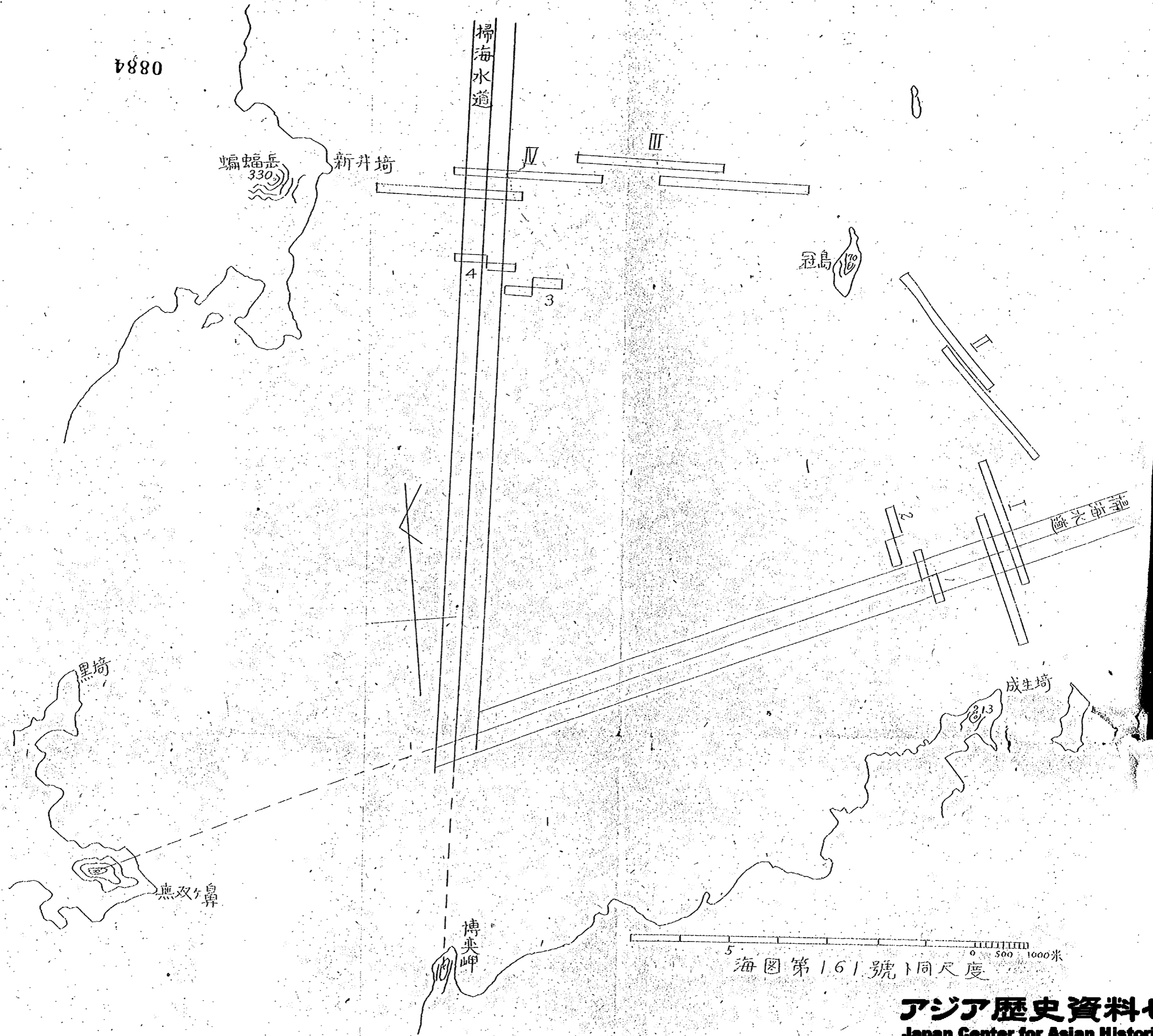
(終)



新井 埼冠 島開				成生 埼冠 島開				方面				
四線環型小	三線環型小	四線環型大	三線環型大	二線環型小	一線環型小	二線環型大	一線環型大	區				
4	3	II	II	2	1	II	I	分				
彌堀岳 △ 351 四ノ一 四一〇〇 米度	彌堀岳 △ 351 五ノ二 五〇〇五 米度	彌堀岳 △ 331 一ノ九 九五〇〇 米度	彌堀岳 △ 331 三ノ五 八〇〇三 米度	冠島 △ 170 三ノ三 四〇六五 米度	冠島 △ 170 一ノ八 三〇五二 米度	成生 △ 213 四ノ三 四〇三三 米度	成生 △ 213 三ノ三 三〇三九 米度	冠島 △ 170 一ノ九 五〇四〇 米度	冠島 △ 170 二ノ一 〇二〇六 米度	成生 △ 213 三ノ一 〇七〇五 米度	成生 △ 213 一ノ九 三〇〇〇 米度	設置
二七〇	二七〇	九〇	九〇	二七〇	二七〇	三三九	一五九	三三九	一五九	一三八	三三九	列線方位
六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	三〇〇〇	三〇〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	六〇〇	三〇〇〇	二六〇〇	線長
二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	幅

機密 錫嶺守府命令作爲五六號別紙  
環線電纜敷設要表 (附圖参照)

0884



海図第161号 1同尺度  
 0 500 1000米

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>